

大和川の水質改善について

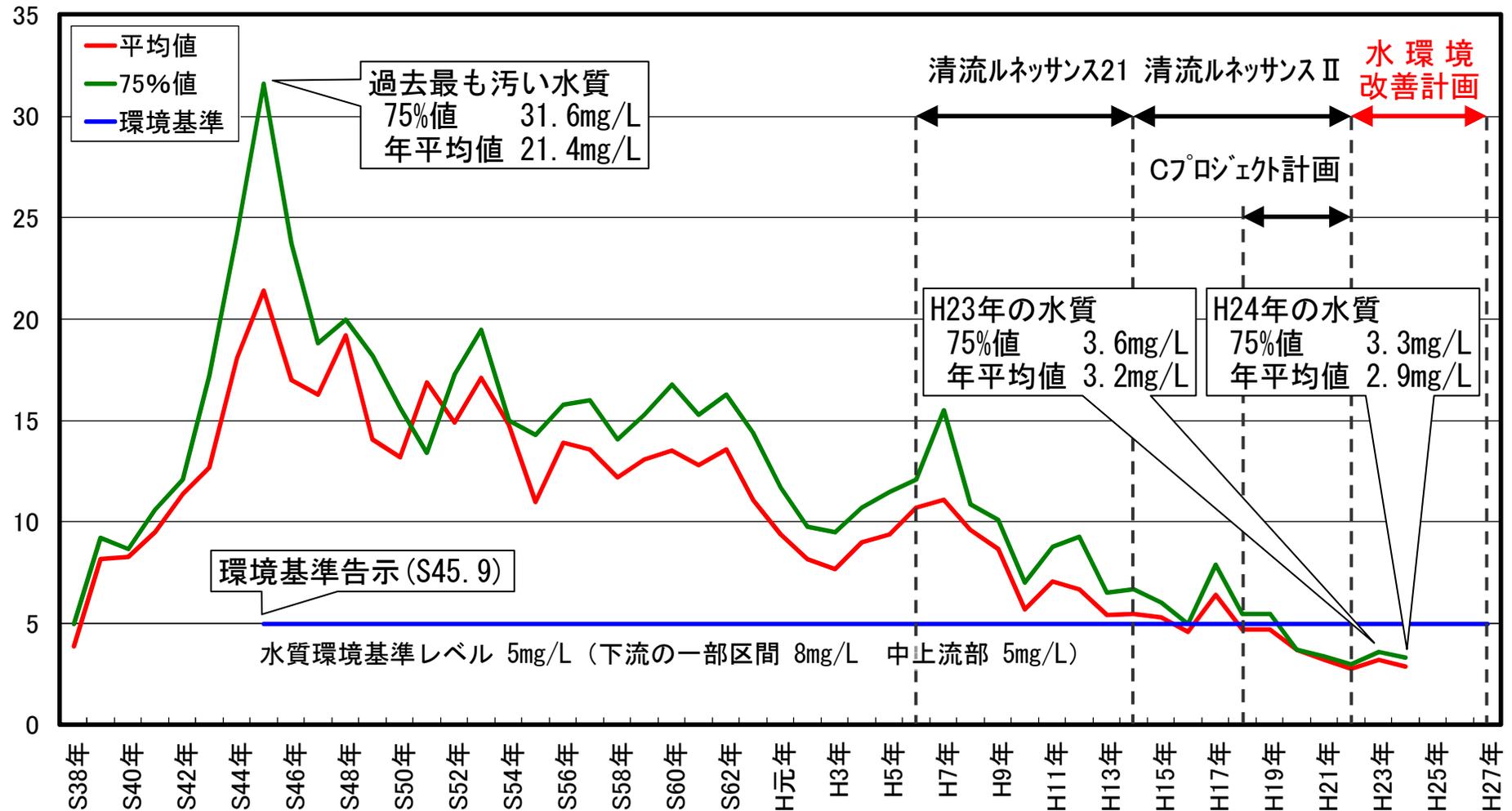
国土交通省 大和川河川事務所

大和川の水質現況

(1/3)

○平成20年から5年連続で水質環境基準レベルをクリア

BOD (mg/L)



大和川本川の水質経年変化

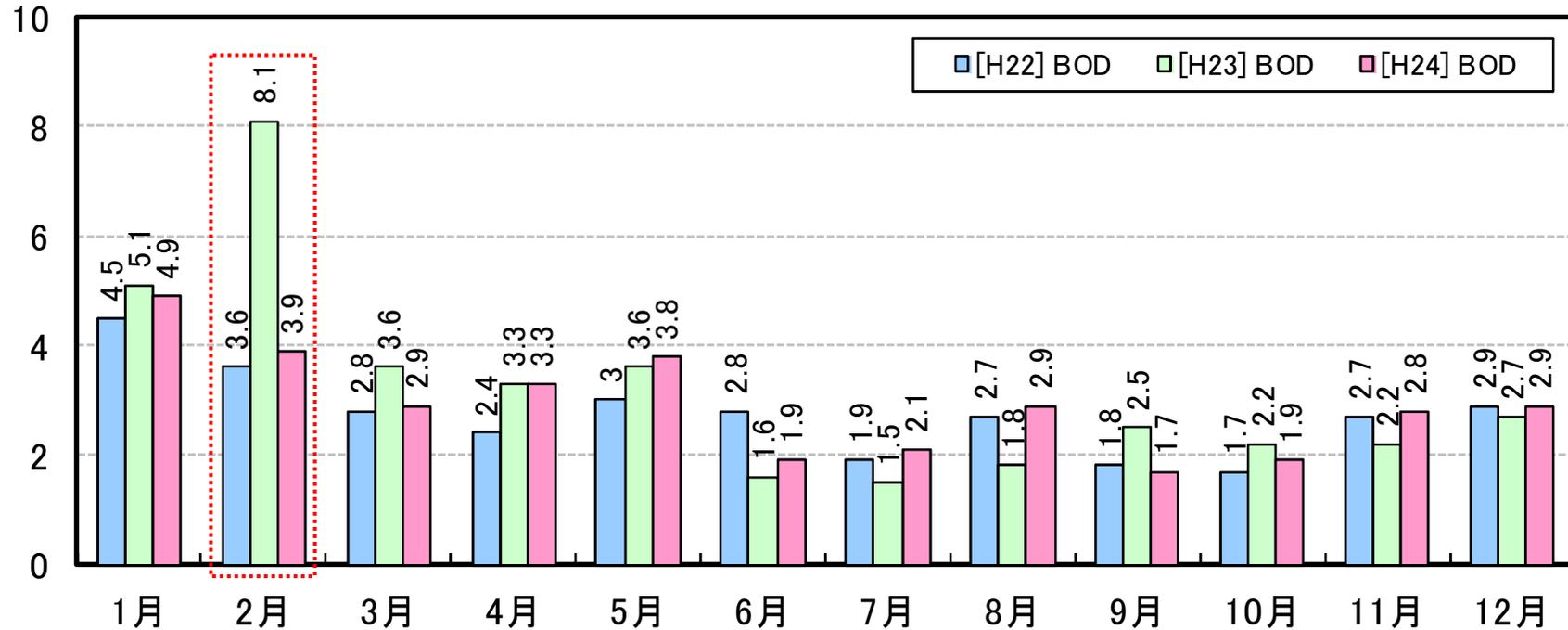
大和川の水質現況

(2/3)

○平成24年の大和川本川8地点のBOD年平均值は、平成23年より低くなった

○平成24年2月のBOD値は、最近10ヶ年の2月のうち2番目に低い値

BOD(mg/L)



H15	8.7	H20	6.8
H16	8.7	H21	4.5
H17	10.6	H22	3.6
H18	8.7	H23	8.1
H19	5.5	H24	3.9

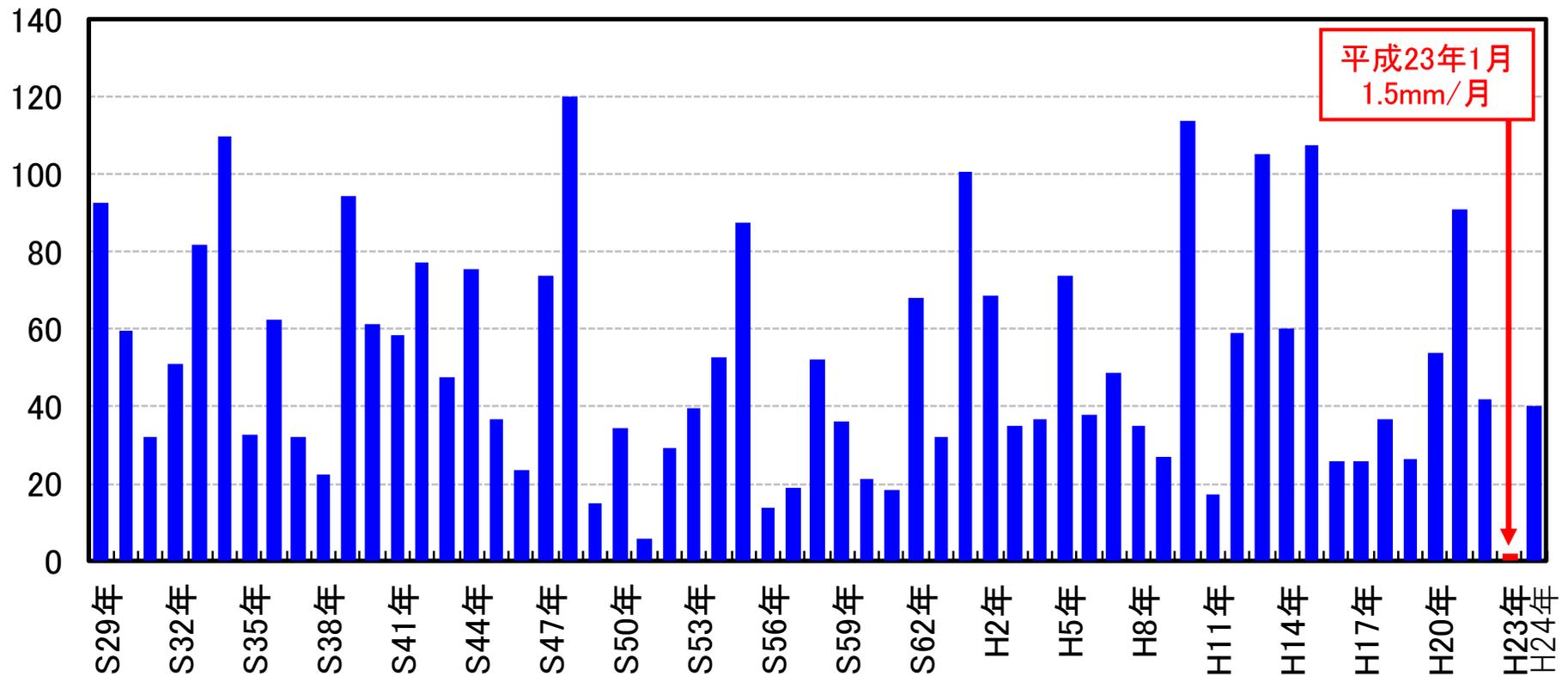
本川8地点BOD平均値の月変化 (H22-H24)

大和川の水質現況

(3/3)

○ 平成23年2月の水質調査(H23.2.1に実施)の前月である平成23年1月の降水量は、奈良観測所で観測史上最も少ない降水量。

降水量(mm/月)



奈良气象台(奈良観測所)における各年の1月の降水量

汚濁負荷削減対策

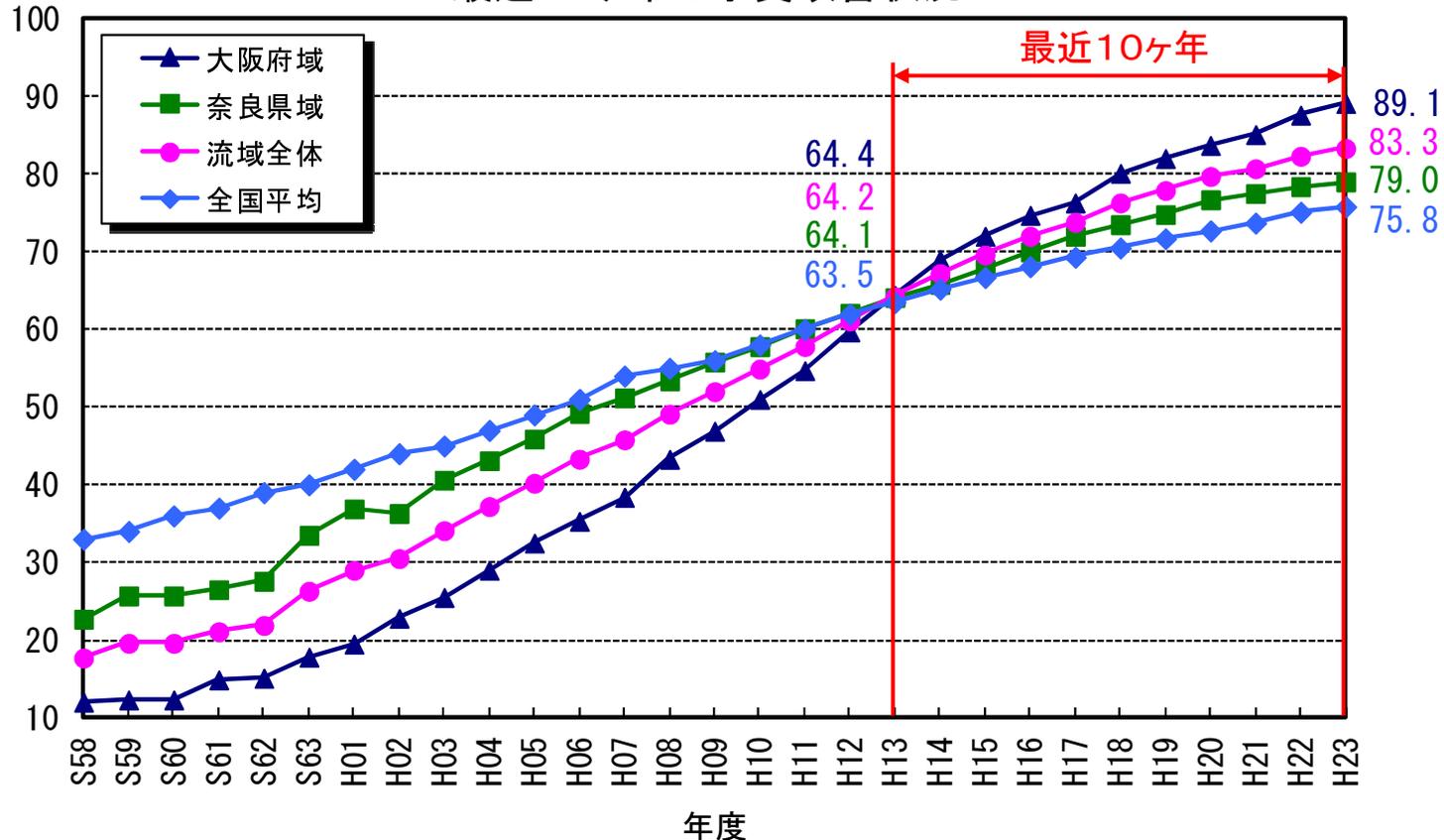
(1/3)

下水道事業

順位	地方名／河川名（水系名）	都道府県名	（参考） 平成2、3年 BOD平均値 (mg/ℓ)	平成12、13年 BOD平均値 (mg/ℓ)	平成22、23年 BOD平均値 (mg/ℓ)	2ヶ年平均水 質改善幅 (mg/ℓ)
1	近畿／大和川（大和川水系） <small>やまとながわ やまとながわすいけい</small>	大阪、奈良	8.2	6.2	3.0	3.2
2	関東／綾瀬川（利根川水系） <small>あやせがわ とねがわすいけい</small>	埼玉、東京	15.2	6.5	3.7	2.8
3	関東／鶴見川（鶴見川水系） <small>つるみがわ つるみがわすいけい</small>	神奈川	6.3	5.1	2.9	2.2

普及率 (%)

最近10ヶ年の水質改善状況



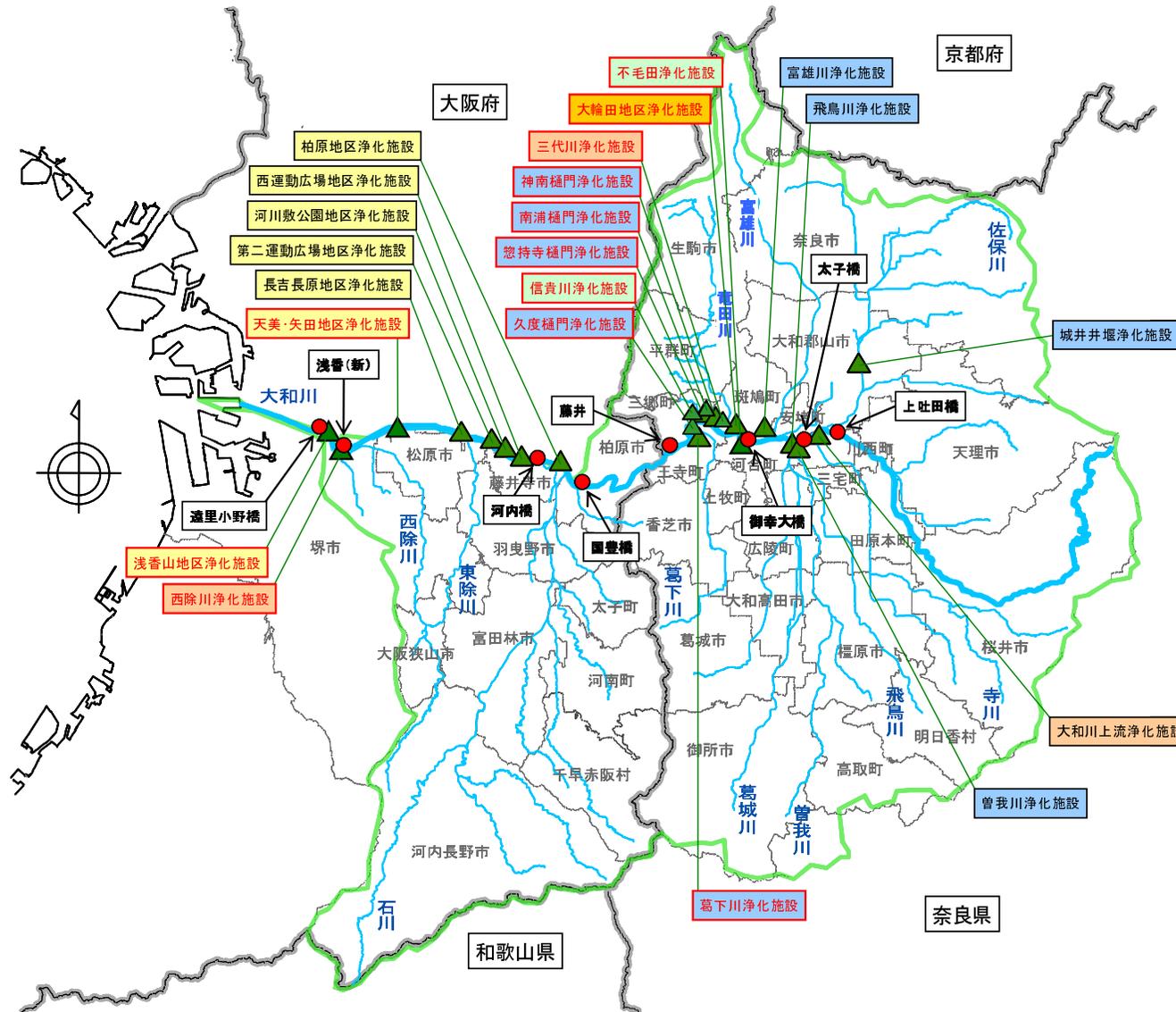
大和川流域の下水道普及率の推移

汚濁負荷削減対策

(2/3)

河川事業

○浄化施設全22施設の内、過去10年間で整備した浄化施設は12施設

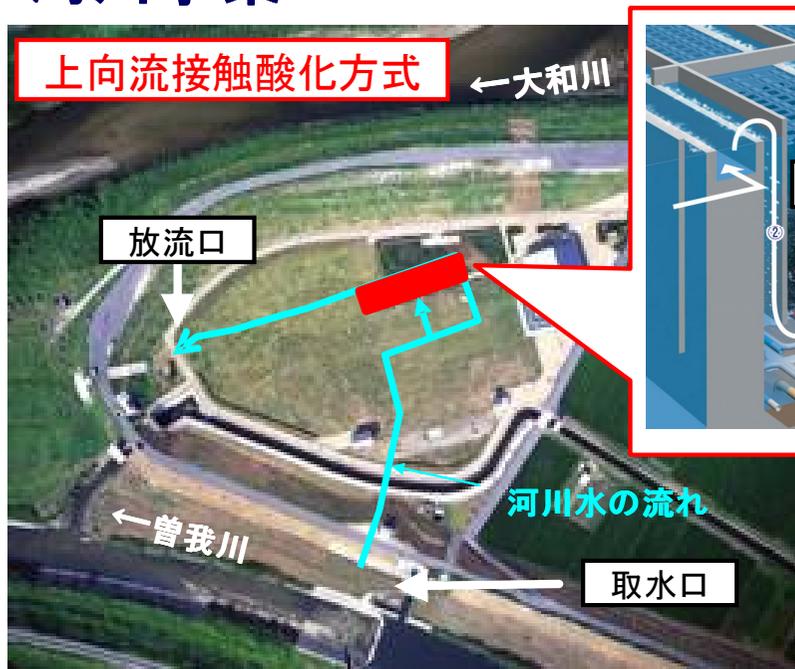


- : 水質調査地点
- (Yellow) : 瀬と淵方式
- (Blue) : 接触酸化方式
- (Orange) : 薄層流方式
- (Green) : 植生方式
- (Yellow) : 砂ろ過+流離方式

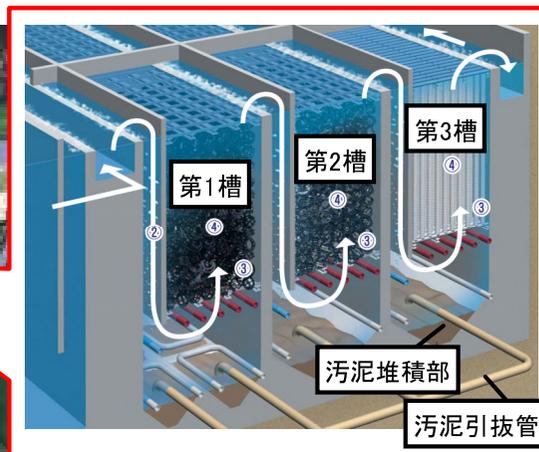
※赤字は平成14年度以降完成

水質浄化施設位置図

河川事業



曾我川浄化施設



大和川下流浄化施設(柏原地区)

発生源対策

アクリルタワシ製作講座



講師：奈良県地域婦人団体
連絡協議会会長 中島先生

平成24年度は9回開催

大和川博士講座



イオンモール大和郡山にて

平成24年度は13回開催

水生生物調査(藤井地点)



王寺町立王寺北小学校5年生53名

平成24年度は6回開催し、約300人が参加

大和川【絵・作文・写真】コンクール



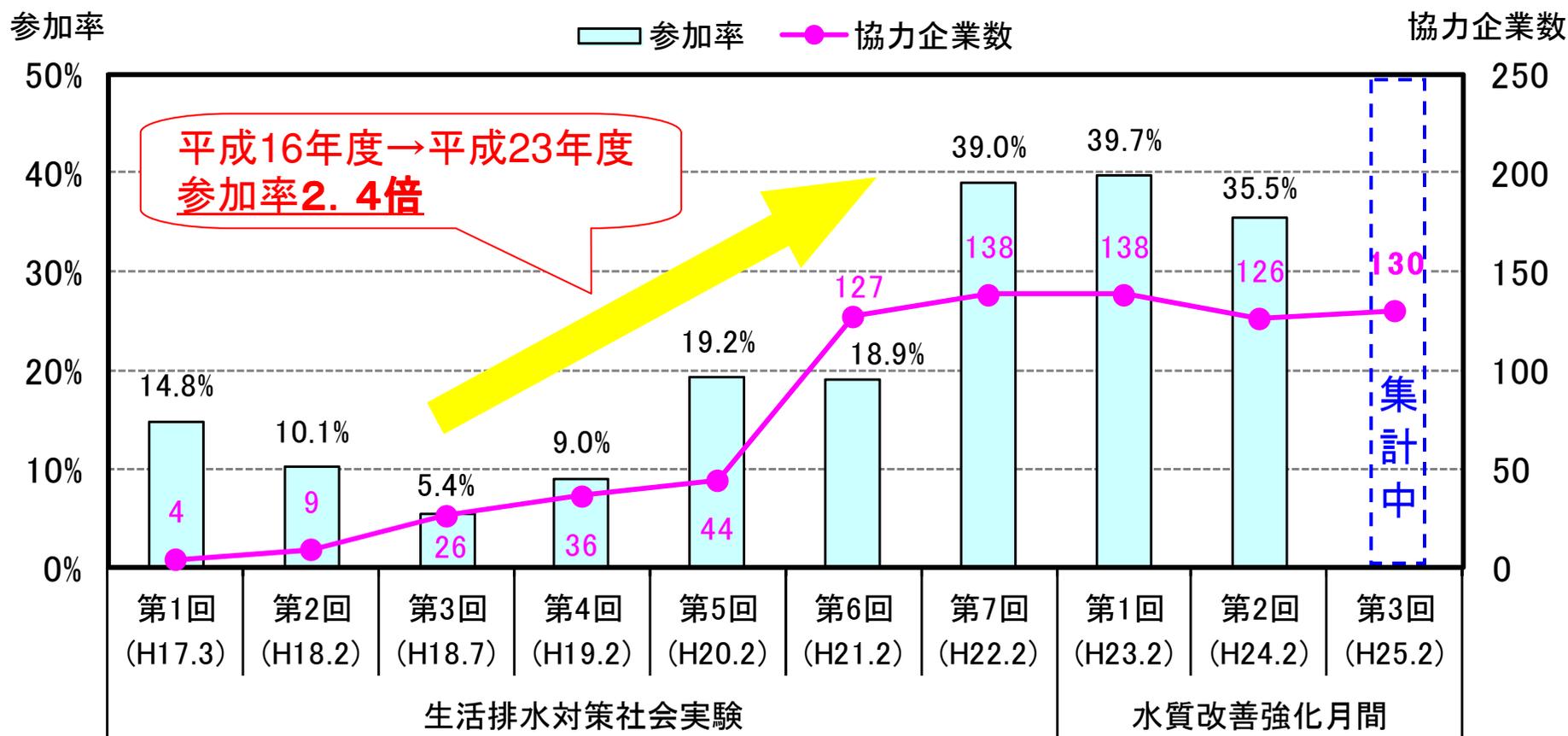
羽曳野市民会館

平成24年度には、応募作品の累計が10万点を超える

住民協働による水質改善

(1/3)

- 大和川の汚れの主な原因は生活排水。平成16年度から、流域内の各家庭で生活排水対策を実践。
- 残さない、ふき取る、流さない。
- 平成22年度からは、「実験から実践へ」を合い言葉に、「大和川水質改善強化月間」を実施。



社会実験参加率と協力企業数

住民協働による水質改善

(2/3)

- 平成25年2月の水質改善強化月間では、新たに小学生を対象としたチラシを作成し配布。
- 7つの小学校で取り組みのモニタリング調査(チラシ裏面の記入)を実施。

みなさんご協力をお願いします。

2013年1月28日

2月は「大和川水質改善強化月間」です。

昔はきれいだっただ和川

1960年ころ(約50年前)

大和川で泳ぐ子どもたち(八雲町と船場町の児童あり) 写真提供:八雲市広報課

昔は夏になると、子どもたちは大和川で泳いで遊んでいました。

高度経済成長期人々の生活の変化で川がよくなりました。

1970年ころ(約40年前)

流域住民の方々が、大和川をきれいにするために立ちあがりました。

これじゃあかんやろ!

なぜ、私たちが2月に水質改善に取り組む必要があるの?

冬は雨が少なく、水をきれいにする微生物の働きが弱まるため、特に水がよれやすくなるからです。

このよれの原因のほとんどが「私たちの出す生活排水です。」

生活排水

自然のよれ(約1%)
生活排水(約99%)

生活排水の成分割合

有機物(約77.2%)
無機物(約22.8%)

水質がよくなってきた!!

● BOD75% (川のよれを占める割合)

1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010

アユが産んだ卵や子どものアユも確認されています。

アユが帰ってきた!

もったくさんの生きものがすききれいな川にしていきたい!

だから 私たち一人ひとりの取り組みが大事なのです。

で、何をしたらイイの?

たとえば、こんな工夫でよごれた生活排水をへらすことができます。

残さない

① 食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう!

残ったら次の日に活用できるよう冷蔵庫で保存しましょう!

ふき取る

② 食器やフライパンなどのよれはふき取ってからあらいましょう!

食器などをカッパして使えばムダなゴミもありません!

流さない

③ 食べ残しや残りクズを、直せつ流さないようにしましょう!

三角コーナーや水切りネットをうまく活用しましょう!

生活排水を少なくする取り組みは、下水道が整備されている地域でも、水環境を改善する取り組みとして効果的です!

主催:大和川水環境協議会
大取町、奈良県、大和町、八雲市、橿原市、河内長野市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、大取阪南市、太子町、河内町、千早赤阪村、泉南市、大和郡高市、大和郡山田市、天理市、橿原市、香芝市、御所市、生駒市、三宅市、王寺町、平群町、斑鳩町、河合町、広陵町、高取町、安堵町、明日香村、三郷町、川西町、三宅町、上牧町、田原本町、国土交通省 近畿地方整備局

(事務局) 国土交通省近畿地方整備局 大和川河川事務所 電話072(971)1381 <http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/>

私がまもる大和川

2月は大和川の水質改善強化月間!
家でできる川をきれいにする工夫にチャレンジしよう!

みんなの家ではどうかチェックしてみよう。家でいつもやっていることは😊を2つ、2月にやってみたことは😊を1つぬってみよう!

よごれた水を出さないために

食事をつくるとき・食事のとき

- 食べられる量だけつくる (飲み物の飲み残しをしない)
- 流しに三角コーナーを置く(水切り袋もつけるとさらに効果アップ!)
- 排水口に水切り袋をつけている

食事のかたづけのとき

- 少し残った油はいらぬ紙や布でふきとる (たくさん残った油は固めて捨てる)
- 使う洗剤の量はできるだけ少なくする (アクリルタワシを使う)

洗濯・お風呂のとき

- 洗濯の洗剤は必要な量だけを使って (お風呂の残り湯を洗濯に使う)
- 石けんやシャンプーを使いすぎない (入浴剤は必要な量だけ使う)

めりつぶした😊の数はいくつだったかな?😊の数は 個でした

20個以上
ハナマル優良
大和川の水質改善名人に認定。

15~19個
ハイレベル
さらにかんばってハナマルを目指そう。

そのほかに取り組んでいることがあれば書いてみよう

11~14個
よくできています
習慣になっていないことは毎日の習慣にしてみよう。

10個以下
次回初めてチャレンジかな
できることからはじめてみよう。

小学生を対象としたチラシ

住民協働による水質改善

(3/3)

- 平成25年2月の水質改善強化月間の取り組みのPRのため、大和川コンクールの入賞作品を展示(3箇所)。



水環境改善活動発表会

- 平成25年2月23日 王寺町地域交流センター
- 約120人の参加
- 内容
 - ・大和川の魚たち
 - ・大和川河口域に造成された浅場におけるアユ稚魚の出現状況
 - ・ひそかに大和川をのつとる魚たち
 - ・学生が語る！やまとがわの水環境 等



大和川流域で活動する6校、7名の学生によるパネルディスカッション



大阪教育大学名誉教授 長田 氏



大阪府立環境農林水産総合研究所 大美 氏



近畿大学農学部 准教授北川氏

大和川流域一斉清掃

- 平成20年度には、「大和川流域一斉清掃」として流域全体の清掃活動が始まり、毎年多くの住民が参加している。
- 平成24年度には、身近な水辺ごみモニタリングを実施。



大和川一斉清掃



大和川・石川クリーン作戦

郷土の河川を美しく

大和川一斉清掃 住民ら7200人参加

県内と大阪府内を流れる1級河川・大和川の流域で3日、一斉清掃が行われた。県内では県や国土交通省近畿地方整備局などの呼び掛けで、市民団体や企業、地元から約7200人が参加し、河川のごみを拾い集めた。

県内の一会場となった大和川支流の寺川(橿原市)では、早朝から参加者たちが軍手を付け、ペットボトルやたばこの吸い殻などを次々と拾った。周辺では普段も自治会などが清掃活動を実施しているが、川沿いの車道から投げ捨てられるごみを絶たないという。奥田豊隆・中町自治会長は「ごみを捨てなくなると、きれいな環境を維持していきたい」と話していた。

県によれば、大和川の水質は平成17年から8年間、1級河川で全国最下位となっていたが、下水道の普及や環境保全の取り組みで改善され、大阪府域では天然アユの生息も確認されているという。

大和川流域で一斉に実施された清掃活動。橿原市

産経新聞 (H25. 3. 4)

身近な水辺のごみモニタリング

大和川水環境協議会

河川名	佐保川	清掃日時	平成25年3月3日
調査地点	八条西町 八条五丁目	回収したごみの量	42個ゴミ袋 200袋 重さ 約 kg

※より多くの人に、ごみの実態を知っていただくための啓発資料に活用します。
※以下の質問の回答欄に該当する箇所に、シールを貼って下さい。

質問1 今回、ごみ清掃をしていて、自立ったごみは何ですか？
【複数回答可】

ペットボトル	空き缶・空きビン
プラスチック容器 (弁当箱など)	ビニール袋 (レジ袋、ごみ袋など)
紙類 (新聞紙、雑誌、吸い殻など)	発泡スチロール (トレイ、破片など)
レクリエーションごみ (BBQの炭、花火など)	その他 (傘、自転車、タイヤなど)

質問2 今回、ごみ清掃をした場所には、なぜ、ごみが発生していると思いますか？

河川利用者がポイ捨て	川沿いの道路などからポイ捨て
捨て場に困ったごみの持ち込み投棄	上流から流れてくる
わからない	ごみはなかった
その他	その他

質問3 河川のごみを減らすには、どのような取り組みが効果的だと思いますか？

啓発活動 (環境教育・チラシなど)	ポイ捨て禁止の看板
取り締まり	定期的な清掃活動
その他	その他

ごみの見える化モニタリング